

国立国語研究所学術情報リポジトリ

視聴率からみたテレビ放送の語彙

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-06-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 中野, 洋 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00002915

視聴率からみたテレビ放送の語彙

言語体系研究部長
中野 洋

1. 目的

- (1) 時間帯・番組・チャンネル・曜日によって視聴率がどう変化するかを調べる。
- (2) 視聴率の高いまたは低い標本の語彙の語数、語種構成、品詞構成を調べる。

なお、以下の分析では標本の内容を表すために番組名を示すが、そこで得られた特徴がその番組全体について言うものではない。標本は、対象としたテレビ放送全体から無作為に抽出した5分間だけである。

2. 視聴の尺度

(株)ビデオ・リサーチの3種類の視聴率を視聴の尺度として用いる。

視聴率1は、その時間にそのチャンネルにあわせていたテレビの割合である。

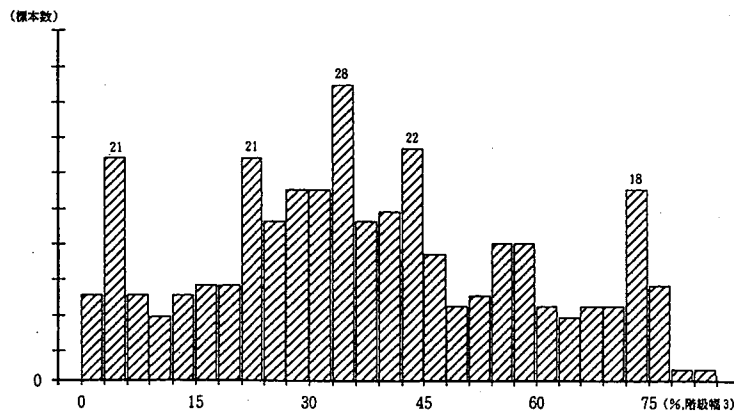
視聴率2は、その時間にスイッチが入っていたテレビの割合である。

占拠率は、テレビをつけていた中の何パーセントがその番組にチャンネルを合せていたかの値である。

3. 視聴率の分布

3.1 テレビをつける時間帯

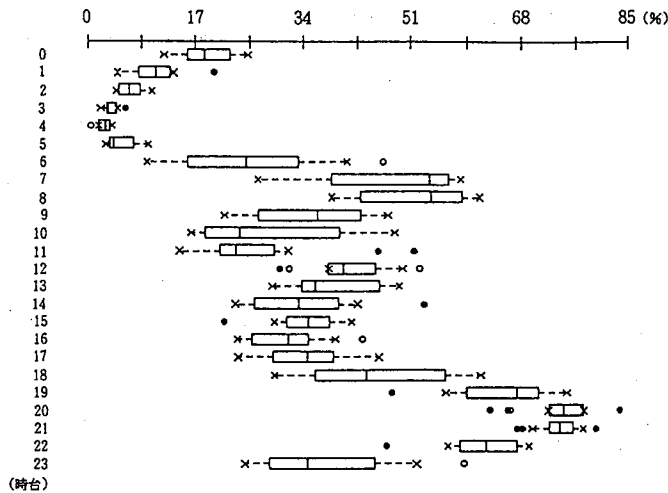
視聴率2の標本分布（[図4.10-1]）は、視聴率2の低い所、高い所、中央と3つの山がある。なぜこのように3つの山ができたのだろうか。



[図4.10-1] 視聴率2の標本分布

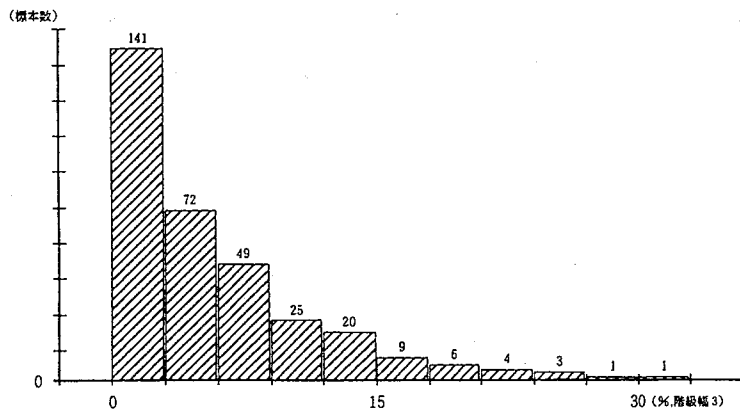
視聴率2の時刻分布（[図4.10-2]）が[図4.10-1]の内訳である。図の横軸をみると、明らかに3つのピークが認められる。すなわち

- ① 朝の7時台から8時台の中規模のピーク。テレビをつけている世帯は50%を超える。この時間帯のテレビは出勤時間の「時計代り」となっているのだろう。
- ② 昼の12時台から午後1時台の小規模のピーク。この時間帯のテレビは昼食、および食後の楽しみとなっている。
- ③ 午後7時、8時、9時、10時台の大規模のピーク。8時、9時台には全世界帯の7割以上がテレビをつけている。



[図4.10-2] テレビをつける時間

3.2 視聴率1の分布



[図4.10-4] 視聴率の標本分布

視聴率の小さいところが最も多く、視聴率の大きくなるにしたがい少なくなる分布、いわゆるL字型分布を示す。この分布を累積すると、3%未満の標本が全標本の42.6%、6%未満の標本が64.4%、9%未満の標本が86.7%を占める。

[図4.10-4]の視聴率の高い方からの5つの区間に含まれるのは15標本、NHKの朝のテレビ小説、ニュースショー、野球、ドラマ、バラエティーが並んでいる。

3.3 占拠率の分布

占拠率の大きい方から5標本を次に示す。

[表4.10-3] 占拠率の大きい標本

占拠率	視聴率1	ch.	時刻	標本	番組名
100.0	0.3	6	04:30	0245	ミッドナイトシアター・丹下左膳妖刀濡れ燕
80.0	1.6	10	04:00	0205	PRE・STAGE 2
76.4	2.6	4	05:20	0269	おはよう天気
63.3	26.8	1	08:10	0110	NHKモーニングワイド・第2部
54.8	1.7	8	03:45	0305	冗談画報II

占拠率は、他の番組ではなくその番組を選んだ程度を示している。つまり、視聴の多さではなく、その時刻に視聴できる番組類の中でのその番組に対する期待度ともいえる。

4. 視聴率と語彙

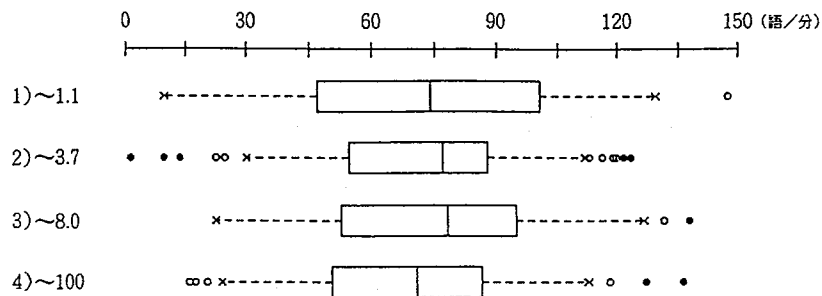
視聴率が変われば語彙の分布も変わるのかどうかを調べる。そのために、視聴率を標本数がほぼ4分の1ずつになるように、第1四分位、中央値、第3四分位の値で4つの区間にわけて分析する。

区間	1	2	3	4
視聴率	0 - 1.1%	- 3.7	- 8.0	- 100

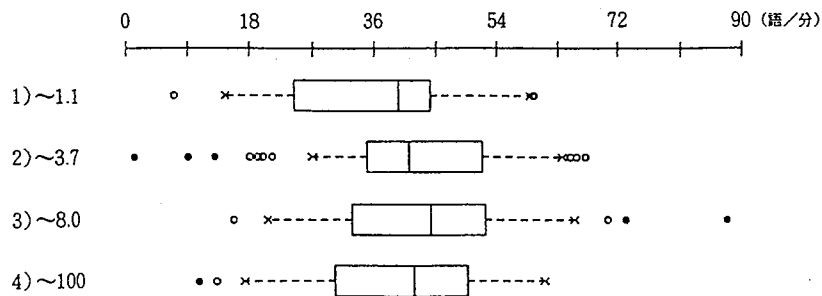
分析には、語数については本編・音声を、語種分布，品詞分布のそれぞれについては本編・音声の語の密度（1分間当りの平均語数）を用いる。

4.1 語の密度

視聴率別の音声・本編の語の密度を [図4.10-13]，[図4.10-14] に示す。



[図4.10-13] 視聴率別の語の密度（音声・本編 延べ）



[図4.10-14] 視聴率別の語の密度（音声・本編 異なり）

異なり語数が多いのは、話題や表現が豊かであることを示す。

[表4.10-15] 視聴率区間での語の密度の極外値をとる標本（音声・本編の延べ）

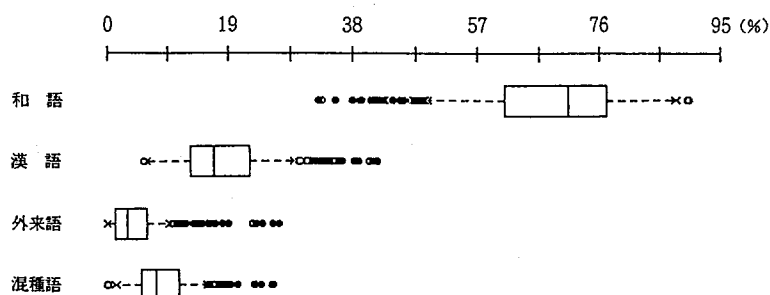
区間	延べ	異なり	NK値	ch.	標本	番組名
1	147.4	59.2	2.5	6	0169	平成名物TV・トンガリ編
2	123.2	41.6	3.0	10	0053	P R E ・ S T A G E 1
3	137.8	49.2	2.8	4	0075	おもいっきりテレビ
4	136.1	52.4	2.6	10	0067	こんにちは2時

[表4.10-16] 視聴率区間での語の密度の極外値をとる標本（音声・本編の異なり）

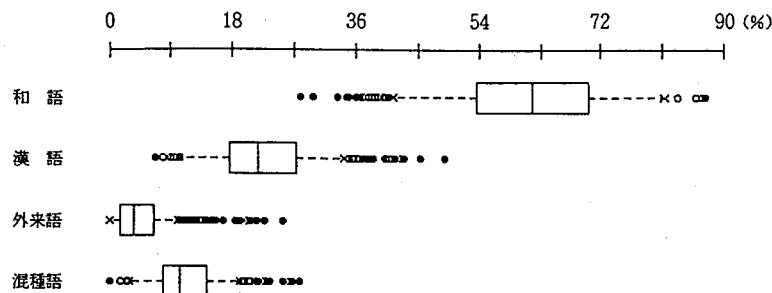
区間	延べ	異なり	NK値	ch.	標本	番組名
1	103.5	59.5	1.7	10	0249	P R E ・ S T A G E 1
2	95.0	67.0	1.4	6	0136	J N N ニュースデスク '89新・び・じ・ん
3	116.3	87.7	1.3	10	0094	やじうまワイド
4	112.5	61.0	1.8	6	0203	3時にあいましょう

5. 視聴率と語種

視聴率が異なれば、語種の分布も異なるかを調べる。



[図4.10-21] 語種分布（音声・本編 延べ）



[図4.10-22] 語種分布（音声・本編 異なり）

視聴率の区間による語種には大きな変化は認められない。

5.1 各語種が多い標本の分布

[表4.10-26] 語種が第3四分位以上の値をとる標本

視聴率区間	和語	漢語	外来語	混種語
1) - 1.1	20	19	18	12
2) - 3.7	16	23	24	28
3) - 8.0	22	25	20	23
4) - 100	23	14	19	19
計	81	81	81	82

ひとつの標本が複数の語種で第3四分位以上の値をとることがあり、またどの語種でもとらないこともある。次の通りである。無分類とはいずれの語種でも大きな値をとらない

標本をいう。

[表4.10-27] 語種が第3四分位以上の値をとる標本

視聴率 区間	分類						計	分類・複数の内訳				
	無分類	和語	漢語	外来	混種	複数		和外	漢外	漢混	外混	漢外混
1)-1.1	26	19	11	13	3	11	83	1	1	2	6	1
2)-3.7	23	15	4	10	10	22	84	1	3	2	8	8
3)-8.0	19	21	9	11	4	20	84	1	0	3	11	5
4)-100	22	20	6	10	6	16	80	3	0	5	7	1
計	90	75	30	44	23	69	331	6	4	12	32	15

(その他の分類の例数はない。)

5.2 和語が多い標本

和語は、第2区間で15標本と少ない。和語の多い標本は、各区間での17.8%から25.0%を占める。他との組合せは6標本にすぎない。

和語が多い標本を以下に示す。ここには子供向け教育番組や料理番組、台本のないバラエティー番組、時代劇や現代ドラマ、相撲などの標本が視聴率の多少によって分類されている。

[表4.10-28] 和語の多い標本

区間	特徴	和語	漢語	外来語	混種語	ch.	標本	番組名
1	和	88.1	7.7	0	4.3	3	0234	しぜんだいすき
2	和	90.1	7.8	0.3	1.7	10	0039	欽どこTV!!
3	和	85.4	5.7	1.9	7	3	0015	おかあさんといっしょ
4	和	87.7	8.5	0.4	3.5	6	0179	大岡越前

(特徴の欄には第3四分位以上の値をとった語種の頭文字を示す。以下同)

5.3 漢語が多い標本

それに対し、漢語は外来語や混種語との組合せが多い。漢語だけが多い標本は、4.8%から13.2%と少ないが、他との組合せが多い。これらはニュースなど台本がありそうな番組であり、また「話題の医学」や「歴史誕生」などは学術用語や専門的表現の多用などによる影響である。

[表4.10-29] 漢語の多い標本

区間	特徴	和語	漢語	外来語	混種語	ch.	標本	番組名
1	漢混	32.9	41	5.6	20.5	12	0254	話題の医学
2	漢	54.2	36.2	1.5	8.2	1	0235	関東甲信越ネットワーク
2	漢外混	45.2	35.8	6.2	12.7	10	0202	モーニングセンサー
3	漢	55.4	36	1.5	7.1	1	0332	歴史誕生
3	漢混	44	38.5	2.3	15.2	6	0068	ニュースコープ
4	漢	49.6	35.5	4.3	10.5	10	0048	ニュースステーション
4	漢混	42.4	41.0	1.4	15.3	8	0336	FNNニュース・あすの天気

5.4 外来語が多い標本

外来語だけが多い標本が 44(43.2%)、他との組合せが51(53.7%)と少なくない。スポーツ、ファッション番組が多いがニュースや外国映画も含まれる。

[表4.10-30] 外来語の多い標本

区間	特徴	和語	漢語	外来語	混種語	ch. 標本	番組名
1	外	52.8	14.6	24.1	8.6	4 0001	朝までスポーツ!
2	漢外混	39.1	23.2	23.2	14.5	12 0176	ファッション通信
3	外	63.7	7.6	25.7	2.9	10 0083	アイドル共和国
4	外混	48.2	18.4	18	15.4	4 0060	IAAF第三回ワールドカップマラソンミラノ大会 ・男子

5.5 混種語が多い標本

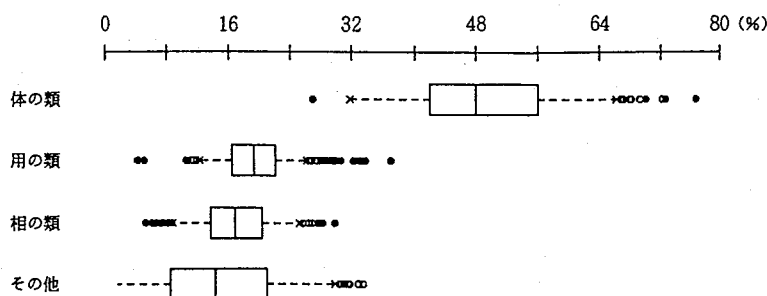
混種語だけが多い標本は23(28.0%)と約4分の1で、他との組合せが多い。

[表4.10-31] 混種語の多い標本

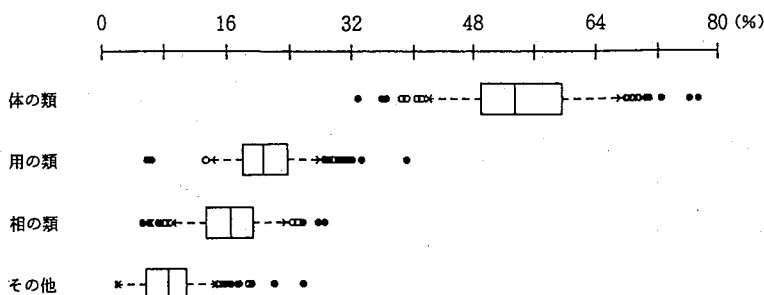
区間	特徴	和語	漢語	外来語	混種語	ch. 標本	番組名
1	漢外混	5.9	23.5	23.5	47.1	8 0289	放送終了のお知らせ
2	漢外混	38	22.5	14.1	23.9	8 0329	ミッドナイトシアター・追想のオリアナ
3	漢外混	39.5	23.3	11.6	25.6	8 0162	ひらけ! ポンキッキ
4	漢混	41	31	4	23	6 0032	日曜劇場・日曜日には麻雀を

6. 視聴率と品詞

品詞分布を [図4.10-23] , [図4.10-24] に示す。



[図4.10-23] 品詞分布 (音声・本編 延べ)



[図4.10-24] 品詞分布 (音声・本編 異なり)

[表4.10-34] 品詞が第3四分位以上の値をとる標本

視聴率区間	体	用	相	他
1) -1.1	15	26	25	25
2) -3.7	30	16	18	20
3) -8.0	21	16	23	18
4) -100	15	24	12	18
計	81	82	78	81

6.1 品詞からみた文章表現の分布

樺島忠夫は文章表現の違いが品詞構成比によってわかることを示している（『文体の科学』pp.25-36）。すなわち、 $MVR = 100M/V$ で求め、名詞の比率とMVRで次のように述べている。

名詞比率が大きく、MVRが小さい文章には要約的表現の文章が多い。

名詞比率が小さく、MVRが大きい文章にはありさま描写的表現の文章が多い。

名詞比率が小さく、MVRが小さい文章にはうごき描写的表現の文章が多い。

ここで、 $MVR = 100M/V$ で求める。Vは動詞の比率。Mは形容詞・形容動詞・副詞・連体詞の組の比率である。

われわれの調査の品詞分類は分類語彙表によっている。したがって、形容動詞の認定や陳述副詞の分類に違いがあるが、樺島にしたがって各標本の表現を分類してみる。

大小を次のように決める。

- 1) 名詞の比率が大きい：第3四分位 56.0 より大きい
- 2) 名詞の比率が小さい：第1四分位 42.1 より小さい
- 3) MVRが大きい：第3四分位 118.3 より大きい
- 4) MVRが小さい：第1四分位 63.1 より小さい

上記の名詞の比率とMVRを調べると次に表が得られる。

視聴率 区間	名詞		MVR	
	大	小	大	小
1) -1.1	14	29	25	19
2) -3.7	30	16	15	19
3) -8.0	21	19	23	17
4) -100	15	14	17	25

次の表は、各標本がどのような値をとるかを示したものである。

[表4.10-36] 視聴率区間別の、名詞の比率とMVRが大きい（小さい）標本分布

分類記号	A	B	C	D	E	F	G	H	I		
視聴率	名詞	中	大	小	中	中	大	小	小	大	
区間	MVR	中	中	中	大	小	小	大	小	大	
1) -1.1		18	2	10	4	9	10	19	0	2	74
2) -3.7		29	14	7	5	4	15	9	0	1	84
3) -8.0		27	11	6	10	7	10	13	0	0	84
4) -100		28	4	6	11	12	11	6	2	0	80
計		102	31	29	30	32	46	47	2	3	322
文章表現							要約	有様	動き		

報道番組は要約的表現であるべきである。テレビでは、映像が動きを直接見せているからうごき描写的表現が少なく、ことばで補うべき心理的なありさまなどを表現するありさま描写的表現が多いのは当然ともいえる。実際全標本の中には、先の定義による要約的表現は F の 46 標本、ありさま描写的表現は G の 47 標本、うごき描写的表現は H の 2 標本あった。

表によると、要約的な表現はどの視聴率区間でも平均して表われるが、しいていえば視聴率による区間 2 に多い。ありさま描写的表現は視聴率の低い区間 1 に多い。ありさま描写的表現はほかの区間にもあらわれるが、うごき描写的表現は区間 4 の 2 標本だけである。

6.2 要約的表現の標本

視聴率の区間別に MVR と体の類がより典型的な数値を示す標本を 3 つずつ示す。この表を見ると、要約的表現では報道番組が多いことがわかる。要約的表現には表現内容を骨組を表す表現である。

[表4.10-37] 要約的表現の標本

視聴	表現	MVR	体	用	相	他	標本	番組名
1	要約	22.6	66.7	23.0	5.2	5.2	0091	ニュース日経夕刊
2	要約	53.6	68.0	16.6	8.9	6.5	0296	JNNニュースデスク '89
3	要約	43.6	67.1	21.1	9.2	2.6	0330	天気予報
4	要約	42.3	72.2	18.2	7.7	1.9	0320	NHKニュース・トゥデー

6.3 ありさま表現の標本

ありさま描写には、料理番組、囲碁放送、談話、ドラマが抽出されている。これらの番組では、動きを表現することよりも、物事のありさまをより詳しくあらわす表現が多いだろう。そのような部分が標本として選ばれたのである。

[表4.10-38] ありさま描写の標本

視聴	表現	MVR	体	用	相	他	標本	番組名
1	有様	119.4	32.1	21.1	25.2	21.6	0026	第2回世界囲碁選手権富士通杯
2	有様	119.1	35.1	18.8	22.4	23.7	0278	ヘルシークッキング
3	有様	185.9	27.0	14.9	27.7	30.5	0054	奥さま広場
4	有様	124.8	34.3	16.5	20.6	28.6	0159	愛の劇場・おめでた

6.4 うごき描写の標本

標本 0252「ゴールデン洋画劇場・サ・ダイバー-炎の脱出」は題名からしていかにもうごき描写の多い番組である。

[表4.10-39] うごき描写の標本

視聴	表現	MVR	体	用	相	他	標本	番組名
4	動き	60.7	39.7	29.5	17.9	12.8	0027	土曜ワイド・都会のタコツボ師
4	動き	37.1	38.2	29.9	11.1	20.8	0252	ゴールデン洋画劇場・サ・ダイバー-炎の脱出